

要請番号 (JL06023B15)

募集終了



国名	職種コード 職種	年齢制限	活動形態	区分	派遣期間	派遣隊次
ネパール	G137 ラグビー		個別	新規	2年	・ 2024/3 ・ 2025/1



【配属機関概要】

1) 受入省庁名 (日本語)

青年・スポーツ省

2) 配属機関名 (日本語)

ネパールラグビー協会

3) 任地 (バグマティ州ラリトプール郡ラリトプール) JICA事務所の所在地 (カトマンズ)

任地からJICA事務所までの交通手段、所要時間 (車で約 0.5 時間)

4) 配属機関の規模・事業内容

ネパールラグビー協会(NRA)は、1992年に設立され、統括組織であるナショナルスポーツカウンスル傘下の競技スポーツ協会としては1995年に登録されている。アジアのラグビー組織としては比較的新しいメンバーであるが、設立当初より、ネパールにおけるラグビーの普及とナショナルチームの強化、草の根レベルでのラグビーを通じた社会貢献などを目的に精力的に活動している。英国からのコーチ招聘などの支援実績がある。年間予算は約300万円。

【要請概要】

1) 要請理由・背景

配属先のNRAはこれまで精力的にネパールにおける競技の普及に努めてきており、ネパールラグビーは男子、女子共に7人制、15人制の国際大会に出場できるレベルにまで成長を遂げてきたが、さらなるレベルアップが求められている。特に女子ナショナルチームの能力強化と技術力の底上げを図りたいと考えており、指導力のあるJICA海外協力隊の要請がなされた。ナショナルチームの活動は年間を通じても不定期かつ限られた期間になるため、隊員は通常時においては、配属先が進めている草の根レベルでのラグビーを通じた社会貢献活動に参加し、ネパール人ラグビー選手と共に学校におけるラグビー競技の普及や社会的弱者(ストリートチルドレン、薬物・アルコール依存症更生者など)を支援する活動等(50Kプロジェクト、ストリートトゥスタジアム・プロジェクトなど)に協力することがメインの活動となる。

2) 予定されている活動内容 (以下を踏まえ、隊員の経験をもとに関係者と協議して計画を立て、柔軟に内容を変更しながら活動を進めます)

- ネパール人ラグビー選手らと共に、社会的弱者施設を巡回しながら、ラグビーを通じた社会貢献に協力する。
- ラグビー女子ナショナルチームの強化に向けた取り組みを支援する。
- その他、ラグビー協会の運営支援を行いながら、ネパールにおけるラグビーの普及に向けた助言、支援を行う。

3) 隊員が使用する機材の機種名・型式、設備等

コーン、マーカー、ラグビーボール、ヒットシールド等

4) 配属先同僚及び活動対象者

上長:会長、20代、男性

コーチ:男性、30代、2名(それぞれワールドラグビー・コーチ資格L2、イングランドラグビー・コーチ資格L2)

同僚:スタッフ、20~30代、男性、女性(4名)

活動対象者:ナショナルチーム選手、女性(15~30名程度)

その他、地域の学校・施設の活動対象者多数(常時20～40名程度)

5) 活動使用言語	6) 生活使用言語	7) 選考指定言語
ネパール語	ネパール語	英語(レベル:D)

【資格条件等】

[免許]：（ ）

[性別]：（ ） 備考：

[参考情報]：

・スタートコーチは必須

・日本ラグビーフットボール協会のC級コーチ

[学歴]：（大卒） 備考：配属先の意向による

[経験]：（指導経験）2年以上 備考：指導的な活動のため

任地での乗物利用の必要性

不要

【地域概況】

[気候]：（温暖冬季少雨気候） 気温：（0～35℃位） [電気]：（安定）

[通信]：（インターネット可 電話可） [水道]：（安定）

【特記事項】